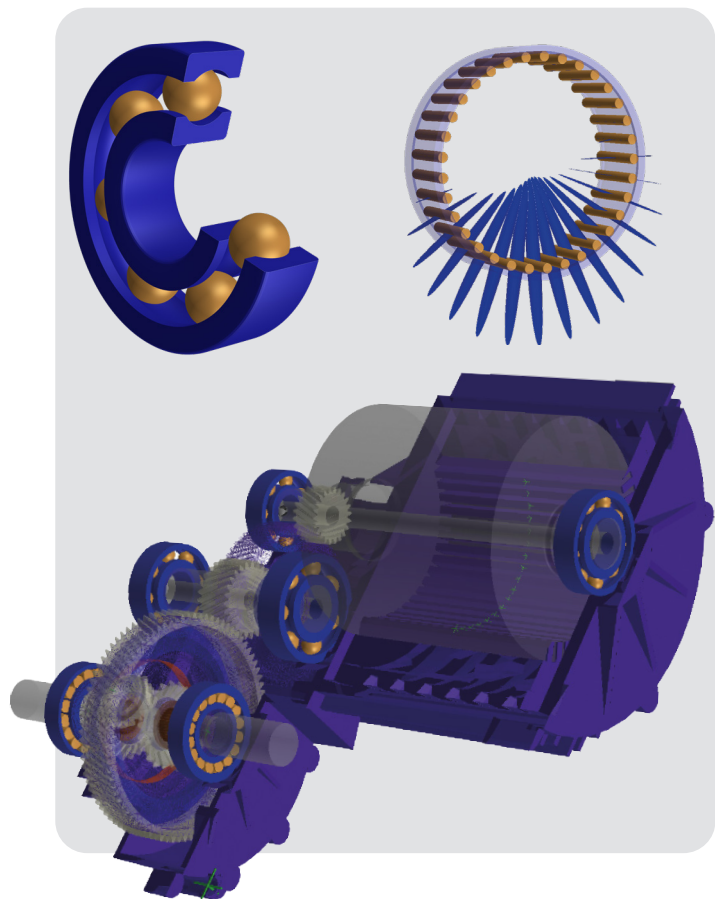


設計者およびアプリケーションエンジニアのための転がり軸受に対する詳細解析ツール

軸受の選定および設計を行う際、軸受のミスアラインメント、荷重、モーメントを考慮する事が重要となります。これらはシャフトやケースなどの変形により影響されるため、設計者はギヤボックス全体を解析するツールが必要となります。

ギヤボックスの開発において、コンセプト設計における軸受の選定や、特別仕様となる専用設計軸受の検討、軸受破損の根本原因の特定など、軸受の解析は幅広い範囲で必要となります。Romax社は、軸受スペシャリストにより創立された会社として、Romax Spinによる軸受解析ソリューションを提供します。



Romax Spin を使用するメリット：

- ✓ 軸受サプライヤと顧客が解析モデルを共有する事で、ギヤボックスのシステムレベルでの軸受解析が可能
- ✓ 独自の数値モデルによる高速かつ高精度な内部接触解析による寿命計算
- ✓ 特殊な使用条件に対し、想定される損傷と適切な対策を織り込んだ軸受設計が可能

“顧客が求める寿命を満たす軸受の設計は、市場での軸受損傷やそのクレームを避けるために最も重要な項目となります。軸受損傷問題が発生するリスクを考えると、ソフトウェアによる対費用効果は十分満足されます。Romax Spinは、自信を持って高品質な軸受設計を行えるソフトウェアと言えます。今後も、軸受設計に対して、Romax Spinを使用していきます。”

FLT Polska

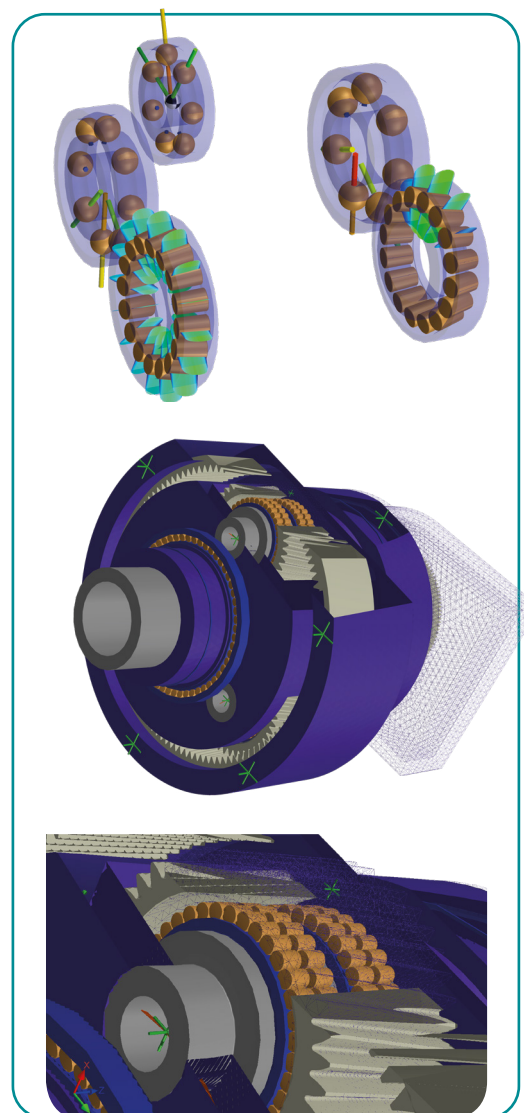
Romax Spin: 設計判断の基準を改革する転がり軸受解析

モデリング：

- パラメータ入力によるギヤボックス全体に対して迅速で容易なモデル作成
- 内部諸元を考慮した数値計算モデルを自動作成し、軸受の非線形剛性を考慮
- 各軸受種類に対して、詳細諸元まで入力できるテンプレートを用意
- SKF社、Schaeffler社、Timken社、JTEKT社との連携し、オンラインによる60,000以上の軸受カタログモデルを入手可能

解析：

- ギヤボックスシステム全体解析における軸受ミスアライメントや変位、荷重を高速で正確に計算
- 軸受性能を確保し、軸受損傷を防ぐ最適な軸受設計が可能
- 軸受の支持、プリロード、温度、内部隙間に加えて、製造や組立による影響を考慮
- 内部詳細諸元を考慮したエッジ面圧や側面応力の予測
- 規格に基づく内部接触状態を考慮した耐久条件下での寿命計算
- 動的解析手法による転動体の滑り挙動解析



Part of **Romax Nexus**



romaxtech.co.jp
03 6275 0872
Sales_jp@romaxtech.com



Scan me

